

[049] 語文研究表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/10223>

出版情報：語文研究. 49, 1980-06-01. 九州大学国語国文学会
バージョン：
権利関係：

学会要報

▽昭和54年度卒業論文・修士論文題目

学 部

「金々先生栄華夢」再考

近松世話物浄瑠璃における待遇表現の研究

西鶴の会話文の研究

平家物語諸本における音便の研究

——尾崎本「平家正節」を中心に——

諫早方言の研究——語彙を中心として——

平曲における曲節と内容との相関性

——平家正節の下げ・強り下げを中心に——

平家物語諸本における待遇表現の研究

——平家正節を中心に——

「女殺油地獄」その近松世話物に於ける特異性と普遍性

上田秋成の思想——「私」の説を中心として——

三島由紀夫「假面の告白」論

——葉後期の作品をめぐって

堀辰雄「かげろふの日記」の位置をめぐって

萩原朔太郎「月に吠える」制作初期の諸問題について

清少納言の美意識について

——ものの見方の特徴をさぐる——

「蜻蛉日記」道綱母における物詣をめぐって

「夜の寢覚」における罪について

——中の君を中心に——

修 士

中世末期の連濁——日葡辞書を資料として——

狂言台本の国語学的研究

日本漢字音資料として見た台湾閩南語の研究

——日本漢字音への展開——

古代漢字音の研究

——B・カールブレン氏説批判を中心に——

とりかへばや物語の研究

▽異動消息

迫野虔徳（昭和四十年卒）先生は、昭和五十五年四月一日を以て

前任の熊本大学文学部から本学助教教授（国語学・国文学第一講座）

として御来任になりました。

後藤仁美
島屋原和子

木部暢子

坂口至

陳子博

陳文添

辛島正雄

馬場多恵子

原口玲子

平山恵美子

有村佳子

飯倉洋一

池田涼子

上田美佳

岡松朋子

国生雅子

後藤淳子

受贈図書（昭和五十四年四月～五十五年三月）

国文学研究文献目録・昭和51年

東北大学和漢書古書分類目録・和書下

成瀬正勝文庫蔵書目録

大鏡論（笠間叢書107）

「かたこと」考（笠間選書12）

鈴木胤 人と学問

三卷本色葉字類抄発載語の研究

図書寮叢刊 二八明題和歌集・上巻

日本文学史入門（鑑賞日本古典文学）

伊川擊壤集（中国古典新書）

在九州国文資料影印叢書

紫林照徑 源氏物語の新研究

祐倫 光源氏一部歌

源氏物語とその周辺

幸若舞曲集（）

国文学研究資料館

東北大学附属図書館

助川徳是

目加田さくを

白木進・岡野信子

鈴木胤学会

小林芳規

宮内庁書陵部

今井源衛

上野日出刀

今井源衛

”

”

岩下光雄

広島女子大学国語国文学研究室

受贈雑誌（昭和五十四年四月～五十五年三月）

愛知淑徳大学国語国文2 / 愛知県立大学文学部論集・国文学科編28

／愛文（愛媛大学）15 / 青山語文9 / 跡見学園国語科紀要27 / 跡見

学園短期大学紀要15 / 宇部国文研究10 / 愛媛国文研究29 / 愛媛国文

と教育10 / 愛媛大学法文学論集・文学科編12 / 演劇学20 / 大阪樟蔭

女子大学論集16 / 大谷女子大國文9 / 大妻國文7・10 / 王朝文学史

稿7 / 岡大國文論稿7 / 沖縄国際大学文学部紀要7巻2・8巻1 / 会誌（日本女子大学大学院の会）1 / 香川大学国文研究4 / 学芸国

語国文学15 / 学習院大学文学部研究年報25 / 学術研究・国語国文学

編（早稲田大学教育学部）27 / 学大國文（大阪教育大学）23 / 各地

方言親族語彙の言語社会学的研究（国立国語研究所）1 / 鹿児島大

学文科報告15 / 香椎瀧（福岡女子大学）25 / 花袋研究会々報3・4

／活水日文1・2 / 金沢大学法文学部論集・文学編26 / 金沢大学教

養部論集・人文科学編16 / 金沢大学教育学部紀要・人文科学社会科

学編・教育科学編27・28 / 金沢文庫研究25巻2 / 鎌倉時代語研

究2 / 岐阜大学国語国文学14 / 九州文化史研究所紀要24 / 九大文学

部考古学陳列室展示品目録 / 金城国文56 / 近世文芸稿25 / 近代文学

論集4・5 / 近代文学論10・11 / 訓点語と訓点資料62・63 / 慶応義

塾国文学研究会報21 / 24 / 研究会報（同志社大学生部会）10 / 研

究紀要（京都市政短期大学）18 / 研究紀要（日本大学人文科学研究所）

22 / 研究集録（大阪大学教養部）27 / 研究論集（開成中学・高

校紀要）7 / 言語文化（一橋大学）15 / 舷艦（北海学園大学）79 /

稿2・3 / 皇学館論叢12巻1 / 6 / 甲南国文26 / 稿本近代文学2 /

語学と文学（九州女子大・九州女子短大）7 / 9 / 語学文学17（北

海道教育大学） / 国学院雑誌80巻1 / 11 / 国学院大学紀要17 / 国語

学116 / 119 / 国語学研究（東北大学）18・19 / 国語国文48巻3 / 49巻

1 / 国語国文学会誌（学習院大学）22 / 国語国文学誌（広島女学院

大学）9 / 国語国文学報（愛知教育大学）34 / 36 / 国語国文研究（

北海道大学）61・62 / 国語国文研究と教育（熊本大学）7 / 国語と

教育（大阪教育大学）8 / 国語と教育（長崎大学）4 / 国語と国文

学56巻4 / 57巻3 / 国文（お茶の水女子大学）51・52 / 国文学科報

(跡見学園女子大学) 7 / 国文学研究(早稲田大学) 67 / 国文学研究資料館紀要5 / 国文学研究資料館蔵逐次刊行物目録79 / 国文学研究資料館報12・13 / 国文学研究資料館報告2 / 4 / 国文学研究ノート(神戸大学) 11 / 国文学叢(広島大学) 79 / 83 / 国文学雑誌(藤女子大学) 25 / 国文学試論(大正大学大学院) 5 / 国文学論考(都留文科大学) 15 / 国文学論集(上智大学) 13 / 国文学論集(山梨大学) 17 / 国文学研究(静岡女子大学) 12 / 国文学神戶(神戸大学) 1 / 3 / 国文学鶴見14 / 国文学目白(日本女子大学) 18 / 国立国語研究所年報30 / 古代研究(早稲田大学古代研究会) 10 / 古典と民俗(古典と民俗の会) 8・9・別巻1 / 語文(大阪大学) 35・36 / 語文(日本大学) 47 / 49 / 語文研究46 / 48 / 語文論叢(千葉大学) 7 / 駒沢国文16 / 佐賀大國文7 / 相模国文6 / 札幌大学教養部、女子短大紀要13 / 15 / 薩摩路(鹿児島大学) 23・24 / 三十六人集攷2 / 滋賀大國文17 / 静岡女子大学研究紀要12 / 実践国文学15 / 島大國文8 / 淑徳国文21 / 樟蔭国文学17 / 女子大國文(京都女子大学) 85・86 / 女子大文学(大阪女子大学) 30 / 叙説(奈良女子大学) 昭54 / 4・10 / 書陵部紀要30 / 上智大学国文学論集13 / 新樹1・2 / 人文3 / 人文科学(同志社大学) 10 / 人文学報(東京都立大学) 132 / 人文研究(神奈川大学) 72・73 / 人文論集(静岡大学) 30 / 親和国文14 / 椋山国文学3 / 成蹊国文12・13 / 成蹊大学文学部紀要15 / 成城国文3 / 成城国文学論集11 / 成城文芸90 / 清泉女子大学紀要26 / 説林(愛知県立大学) 27・28 / 専修国文24・25 / 叢2 / 高崎経済大学論集21卷4 / 22卷2 / 田唄研究16 / 玉藻(フェリス女学院大学) 15 / 逐次刊行物目録・昭和51年版(国立国会図書館) / 千葉大学人文研究8 / 中世文学研究5 / 中世文芸論稿5 / 津田塾大学紀要10・11 / 帝

京大学文学部紀要国語国文学11 / 帝塚山学院大学日本文学研究10 / 東京女子大学日本文学51・52 / 東京大学教養部人文科学科紀要68 / 同志社国文学14 / 同朋10 / 20 / 同朋国文12 / 東北大学文学部研究年報28 / 東横国文学11 / 徳島大学学芸紀要(人文科学) 29 / 富山大学国語教育4 / 富山大学教育学部紀要27 / 富山大学人文学部紀要2 / 都立大学方言学会会報85 / 88 / 名古屋平安文学研究会々報3 / 名古屋大学国語国文学44・45 / 並木の里17・18 / 南山国文学論集4 / 新潟大学国文学会誌22 / 日本古典文学会々報71 / 77 / 日本文学研究(高知日本文学研究会) 17 / 日本文学研究(大東文化大学) 19 / 日本文学研究(梅光女学院大学) 14・15 / 日本文学ノート(宮城学院女子大学) 14 / 日本文学論集(法政大学) 6・7 / 日本文芸論稿(東北大学) 8・9 / 日本文芸論集(山梨英和短期大学) 6 / 日本文学研究会発表原稿集28 / 能 研究と評論8 / 野神3・6・11 / 梅花女子大学文学部紀要15 / 萩原朔太郎研究会々報31 / 白路34卷4 / 35卷3 / 比較文学年誌15 / 一橋論叢82卷1 / ビブリア71・73 / 広島大学文学部紀要39・特輯号 / フェリス女学院大学紀要15 / 福島大学教育学部論集30号2 / 藤女子大学国文学雑誌24 / 福岡女子短大紀要17・18 / 文化(東北大学) 43卷1 / 4 / 文学科論集(鹿児島大学法文学部) 14 / 文学研究(日本文学研究会) 49・50 / 文学研究76 / 文学研究科論集(国学院大学大学院) 7 / 文学研究稿1卷1 / 文学史研究(大阪市立大学) 19 / 文学年誌(文学批評の会) 4 / 文学論輯26 / 文学論叢(東洋大学) 54 / 文化と言語(札幌大学) 12卷2・13卷1 / 文教国文学8 / 文経論叢(弘前大学人文学部) 14卷2 / 文芸研究(日本文芸研究会) 90 / 92 / 文芸研究(明治大学) 40・41 / 文芸と批評5卷2・3 / 文芸論叢(大谷大学) 11・12 / 文献ジャーナル18

卷 3 5 19 卷 3 / 文献探究 4・5 / 文莫 4 / 文林 (松蔭女子学院大
学) 10 5 13 / 北海学園大学学園論集 34・35 / 方言研究年報 4 / 萬
葉 (奈良県立橿原図書館) 9 / 萬葉 (萬葉学会) 100 5 102 / 美夫君志
23 / 宮城教育大学国語国文 10 / 武庫川国文 14 5 16 / 明治大学人文科
学研究所報 19 / 明治大学日本文学 9 / 自近代文学 1 / 物語研究 1
/ 野州国文学 23・24 / 山口国文 2 / 山口女子大国文 1 / 山辺道 23 /
濫辞 3 / 立命館文学 403 5 409 / 論究日本文学 42 / 和洋国文研究 14

執筆者紹介

原武 哲	福岡県立浮羽高校教諭
田坂憲二	九州大学文学部助手
崎村弘文	鹿児島大学教養部講師
森下純昭	岐阜大学教養部助教授

規 定

- 一、投稿は原則として九州大学国語国文学会会員に限るがそれ
以外の方に投稿を依頼することもある。
- 二、投稿原稿は四百字詰原稿用紙三〇枚内外を一応の規定とし
その際、二枚程度の要旨を添付されたい。
- 三、原稿の採否等については運営編集委員会に一任されたい。
- 四、刊行は年二回(春・秋)を原則とする。
- 五、刊行会費は現在年額維持会員二千円(各号二部配布)、
通常会員千円(各号一部配布)とする。
- 六、執筆者には別に二部を贈呈し、希望者には抜刷を実費で分
ける。
- 七、会員以外の購読者は毎号ごと誌代を納められたい。